【MR-EP】初回作業手順

管理者アカウントのアクティブ化(本登録)

① 「ウェブルートコンソールの確認」メールにあるリンクをクリックします。

ToDoに追加	する
送信日時 :	・ "Webroot Console Confirmation" <noreply@webrootanywhere.com></noreply@webrootanywhere.com>
	利用いただき誠にありがとうございます。 、ウェブルート コンソールをアクティブにするには、次の確認のリンクをクリックしてください:
豆琢で兀」し	、 フェフルート コンノールモアファイフにするには、人の唯心のフンフでフラップしてくたこい。
https://my.	webrootanywhere.com/regconfirm.aspx? ←クリック
	webrootanywhere.com/regconfirm.aspx? ←クリック されたパスワードは次のとおりです: ←仮パスワード
自動的に生成	
自動的に生成ぜひ近日中に	されたパスワードは次のとおりです: 【

② Web ブラウザが起動し、以下の画面が表示されます。

アカウント情報の設定をしてください。

※パスワード、セキュリティコードに以下の文字は登録できませんのでご注意下さい

- ・パスワード、セキュリティコード、電話番号が同じまたは似ている
- ・ 同一文字・数字が連続している、連番(123、abc 等)
- ・ よく使われているパスワード (password、administrator 等)



③ ①のメールに記載されている仮パスワードを入力してください。



④ 新しいパスワードは9文字以上を入力してください。

少なくとも数字3文字とアルファベット6文字を含む必要があります。

山括弧「<」および「>」以外の特殊文字も使用可能です。大文字と小文字は区別されます。



⑤ セキュリティコードは任意の6文字以上のアルファベットあるいは数字を設定して下さい。



⑥ セキュリティの質問を選択肢から選び、対する答えを入力してください。



⑦ 電話番号を入力してください。

勤務先電話番号			
3			

- ⑧ 必要事項入力後、「今すぐ登録」をクリックしてください。
- ※これらの情報はWeb管理コンソールにログインする際に必要となります。

最後のページにある「MREP アカウント情報記入シート」にメモする等、忘れないようにご注意ください。



⑨ 「ログイン」をクリックしてください。



⑩ 電子メールアドレス、パスワードを入力し「続ける」をクリックします。



⑪ セキュリティコードの指定された文字(例では 1番目と2番目)の文字を入力し「ログインする」をクリックします。



② 2 段階認証の画面で、「もう一度同じ質問をされたくありません」にチェックを入れ、「今はスキップする」をクリックします。



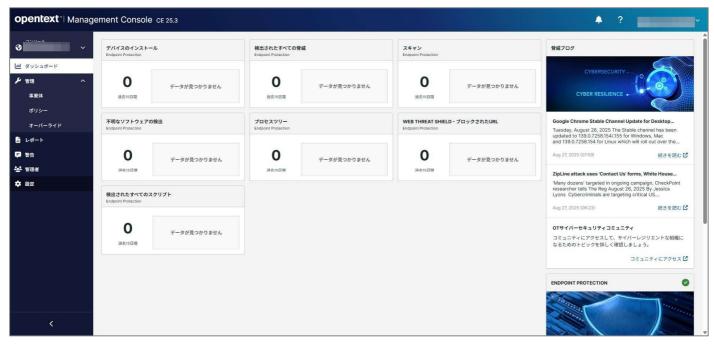
- ※2 段階認証(2FA)や設定方法については、下記 URL をご参考下さい。
- · 2 要素認証 FAQ

https://answers.webroot.com/Webroot/ukp.aspx?pid=1&app=vw&vw=1&login=1&json=1&solutionid=3502

・ 管理コンソールの2要素認証に関して(設定方法)

https://answers.webroot.com/Webroot/ukp.aspx?pid=1&app=vw&vw=1&login=1&json=1&solutionid=3483

③ 以下の画面に移行したらアクティブ化の作業は終了です。



ソフトウェアのインストール

① メニュー左側の[設定]をクリックします。



② 「ダウンロード]タブをクリックします。



③ 各OSのインストーラーファイル「Windows (.exe)」または「Mac (.pkg)」をダウンロードします。



【Windows の場合】

① インストール対象の PC 上でインストーラーファイルを実行します。

※ファイル名には「キーコード」が書かれています。ファイル名は変更しないことを推奨します。

ファイル名を変更するとインストール途中でキーコード入力を求められます。

キーコードは「ソフトウェアのダウンロード」画面内および「設定」タブ内に記載されています。



② 途中 UAC (ユーザーアカウント制御) が表示されたら「はい」をクリックして下さい。



③ インストールが完了すると、システムトレイにウェブルートのアイコンが表示され初回スキャンが始まります。 スキャンは 2~30 秒程度で終了します。

インストールはこれで完了です。

※ダウンロードしたインストールファイルは、USB メモリやファイルサーバー等で各パソコンに配布しインストールできます。



■ ダウンロード画面下部のオプション 2 を利用して、電子メールで配布することも可能です。

電子メールでインストーラーダウンロード URL を送信します。

縦 3 つの点「:」をクリックし、「クリップボードにコピー」または「電子メールアプリケーションを開く」よりインストールが必要な相手に送信して下さい。



【MacOS の場合】

① 画面の右下隅にある「ダウンロード」をクリックして、WSAMACSME.pkg を選択します。



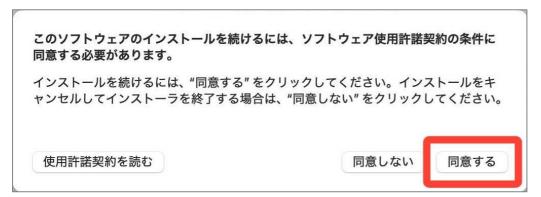
② [Webroot SecureAnywhere のインストール] 画面が表示されたら「続ける」をクリックします。



③ 言語選択のプルダウンから「日本語」を選択し、「続ける」をクリックします。



④ 使用許諾契約に関するポップアップが表示されたら「同意する」をクリックします。



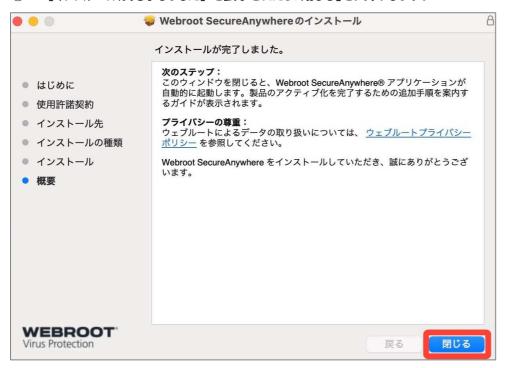
⑤ 「インストール」をクリックします。



⑥ ユーザー名とパスワードを入力し、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



⑦ [インストールが完了しました] と表示されたら「閉じる」をクリックします。



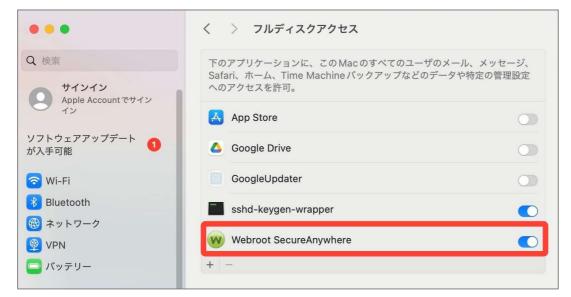
⑧ 少し遅れて、 [アクティブ化] 画面が表示されます。キーコードを入力し、「ソフトウェアをアクティブ化する」をクリックします。キーコードはライセンス発行時にお送りしている文書「MR-EP 契約内容案内」に書かれている 20 桁のシリアル番号です。



⑨ フルディスクアクセスを許可するように要求する場合があります。[ディスクのフルアクセス権]ダイアログボックスが表示されたら、「システム設定を開く」をクリックします。



- ⑩ [フルディスクアクセス]画面が表示されたら、Webroot SecureAnywhere アクセス許可のチェックボックスをオンにします。
- ※Webroot SecureAnywhere の表示が無い場合は、アプリケーションリストの左下にある「+」ボタンをクリックします。
- ※OSによっては一部画面表示が異なる場合がございます。



⑪ Mac のユーザー名とパスワードを入力し、「ロックを解除」をクリックします。



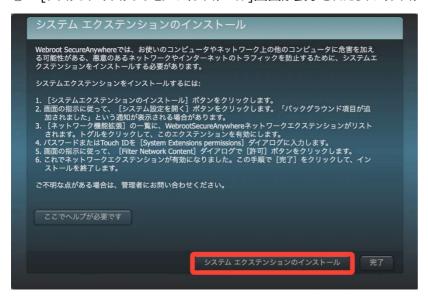
② 「終了して再度開く」をクリックします。



Webroot SecureAnywhere ウィンドウに戻り、[次へ]をクリックします。



⑭ [システムエクステンションのインストール]画面が表示されたら、「インストール」をクリックします。



⑤ ポップアップ画面が開き、「システム設定を開く」をクリックします。



- 飯 拡張機能についてのポップアップが出たら、チェックボックスをオンにします。
- ※画像はオフの状態です。



⑪ Mac のユーザー名とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。



® ["Webroot SecureAnywhere"がネットワークコンテンツのフィルタリングを求めています]と表示されたら、[許可]をクリックします。



・
Webroot SecureAnywhere 画面に戻り、「完了」をクリックします。



② 初回スキャンが完了したら、マシン再起動し、インストール完了となります。



アカウント情報記入シート*管理コンソールにログインするために必要

*管理コンソールにログインするために必要な情報です。大切に保管をお願いします。

■ご登録メールアドレス
■ご登録パスワード
■ セキュリティコード
■セキュリティの質問 ※パスワードやセキュリティコードを忘れた場合に必要になります。
■セキュリティの回答 ※パスワードやセキュリティコードを忘れた場合に必要になります。
■管理コンソールURL
https://identity.webrootanywhere.com/v1/Account/login

Technol